

見て見ぬふいをしないために、まずは 知ること①

◇ハラスメントって？



- いじめ
- 嫌がらせ
- 相手に対して意図的に、あるいは意図せず、不快感を与えたり、困らせたりする言動や態度

◇ハラスメントって**具体的には**？

- ◆ハラスメントと一言でいっても、その内容や対象は多岐にわたります。現在では、50以上のハラスメントがあるといわれています。これらは、普段の生活や職場において起こり得るものです。中でも、よく耳にするのは、パワーハラスメント（パウハラ）とセクシュアルハラスメント（セクハラ）です。
- ◆他には、モラルハラスメント、マタニティーハラスメント、ジェンダーハラスメント、マリッジハラスメント、エイジハラスメント、就活終われハラスメント（オワハラ）など
- ◆新しいものとして、

■カラオケハラスメント
(カラハラ)



歌わない人に無理やり歌わせようとする。「ノリがわるいなー。」なども。中には歌うのが苦手な人も。

■エアコンハラスメント
(エアハラ)



寒がりな人がいるのに、その人の意見を聞かずに、部屋の温度を下げていくこと。

■ヌードルハラスメント
(ヌーハラ)



ラーメンや蕎麦など「ズルズルッ」とすする音を発すること。中には不快に思う人も。

◇なぜ種類が増えているのだろう？

- ◆ハラスメントが起こる原因は、様々な要素があるといわれています。個人の性格や考え方、価値観によるところが大きいといわれています。しかし、その背景には、社会的な構造の変化や職場の風土、働き方やコミュニケーションの変化など、様々な要素があります。
- ◆例えば、「**価値観の変化**」では・・・
「あなたは小さい頃、メモ帳と鉛筆を使って手書きでメモすることに抵抗はありましたか？」



• 多くの方は授業ではノートを使い、相互間のやり取りではメモや手紙を使うことが多かったはず。しかし、現在では、程度の差はありますが、手書きに抵抗がある子どもが増えているといわれています。

近年では、授業にタブレット端末が積極的に使われ、スマホをはじめ携帯端末機器を持っている子どもが増えたことにより、手書きよりも入力する機会が増えてきました。いざ、文字を書こうとすると漢字が出てこなかったり、読みやすい文字が書けなかったりすることで、手書きに対する抵抗感がある子どもが増えているそうです。社会的な背景が違う環境で育ってきたことで、あなたと歳の離れた人との間には、何らかの価値観の違いが生じているということもいえます。